

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 ガバメントクラウドで自治体はどう変わるか （60分）</p> <p>デジタル庁の肝いりで進められているデジタル社会形成に向けて全国の自治体がデジタルトランスフォーメーション計画を推進しています。しかし、健康保険証のマイナンバーカード一体化による医療現場での混乱にみられるようにデジタル化推進はその端緒で重大な欠陥が露呈されています。</p> <p>デジタル化は現代の技術水準からみれば当然の成り行きであり社会進歩に貢献するものと考えます。しかし、上意下達に無理やり押し付けるやり方はデジタル技術の本質からして早晚破綻するのではないかと推察します。下からの積み上げで合意をとりながら階段を上がるように進めることを求めます。本市のDX推進計画は最終第6章に大きな危惧を覚えますが、概ね下からの積み上げを基本にしているものと思います。</p> <p>当初からガバメントクラウドに関しては様々な懸念が出されました。「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」では、全国の自治体の業務システムを、国が新たに定めた「標準準拠システム」へ2025年度末までに移行することが義務付けられ、2026年以降の自治体業務はガバメントクラウド上で行われることになっています。</p> <p>移行期限が間近に迫っています。本市でのガバメントクラウドに関する認識と対応をお聞きします。併せて基幹業務以外の介護、保育、教育などの分野でのDXに関する認識と取組についてもお聞きします。</p> <p>(1) 基幹業務のガバメントクラウド利用について ア 目的と期待される効果 イ 統一・標準化は順調か ウ ガバメントクラウドの費用負担は エ 標準準拠システムはガバメントクラウドでなければだめなのか オ ガバメントクラウドの提供元は</p> <p>(2) 災害時のデジタル化についての教訓と対応策は</p> <p>(3) 基幹業務以外でのDXの取組の現状について ア 介護に関するDX イ 保育に関するDX ウ 教育に関するDX</p> <p>(4) マイナンバー健康保険証の現状をどう認識し対応していくのか</p>	<p>市長 教育委員会教育長</p>